

8/31

2026



コープみらい

ちばインフォメーション

次号発行 9月14日

編集 コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL:043-301-6684 FAX:043-301-6685

ホームページ

コープみらい

で検索！

ちばインフォメーションの紙面で募集している催し物、講座のお申し込みの際にお預かりした個人情報は、お申し込みの受付、詳しい資料やご案内の送付、必要なご連絡のために使わせていただきます。

イベント等は、開催地域の天候や感染症等の影響により、参加者の健康と安全に配慮し中止させていただく場合があります。

コープみらいの出前授業

SDGs

食育

環境

防災・減災

『自分にできることは何か』を考え行動するきっかけに！

コープみらいでは、持続可能な社会の実現を目指し、「食品ロス」や「プラスチックごみ問題」「自然災害への備え」といったくらしの課題について「なぜだろう?」「今の自分に何ができるかな?」と参加者が主体的に考え、行動するきっかけをつくる『出前授業』を実施しています。

今回は、学校の授業や交流会などで実施され参加者が夢中になって学んだプログラムを紹介します。

Q1 どうして出前授業を依頼したの？

Q2 実際の様子や感想は？

※一部イラストに関して、生成AIを使用して作成しています

食育 「献立ゲーム」

カードやシールを使って楽しく1日の献立を考え、何をどれだけ食べればいいのかを知る授業です。

●主催団体：一宮町立東浪見小学校（5年生）

●実施時間：45分（学校の1コマで実施）

A1 5年生は簡単な調理実習が始まる時期なので、栄養バランスなど食事の基礎を楽しみながら学んでもらいたいと考え依頼しました。

A2 児童たちがシールを貼りながら献立を考えることで楽しく学べました。



〈主催者より〉

毎年授業ありがとうございます。また来年もできたらと思います。

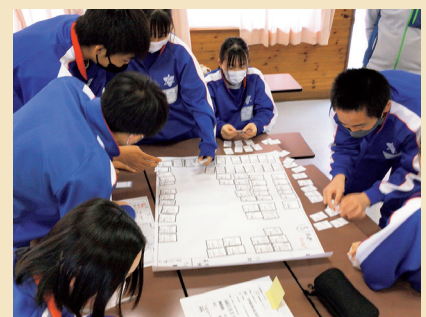
防災・減災

「避難所運営ゲーム(HUG)」

最近頻繁に起きている災害への備えとして、避難所で起こるさまざまな出来事に対応するか模擬体験します。

●主催団体：我孫子市立湖北台中学校（3年生）

●実施時間：100分（学校の2コマで実施）



A1 大地震が起きたという想定で、避難所で起こるさまざまな出来事を模擬体験し、避難所運営について生徒たちみんなで考える機会にしたかったためです。

A2 受け身ではなく自ら考えて発信する立場になり、生徒たちの活動がとても活発で貴重な経験になりました。生徒からは「はじめて考えたけど難しかった」「どういう立場の人を優先するか意見が分かれた」「卒業前にいろんな視点から考える時間になり、とてもよかった」といった声が寄せられました。

環境 「リサイクルについて学ぼう」

ごみの削減や資源の有効利用について考え、分別ゲームを通してごみの行方や仕組みを学ぶプログラムです。

●主催団体：ビックハート柏（利用者）

●実施時間：45分

A1 参加者の交流を深めるとともに、私たちのくらしから出るごみについて楽しく学ぶ機会にしたいと考え依頼しました。

A2 プロジェクターの映像を使った説明がわかりやすく、ペットボトルのキャップがどのようにリサイクルされていくのかを楽しく学べました。また、分別ゲームでは自転車は「粗大ごみ」や「廃品」ではなく「資源ごみ」になることに驚く声も上がり、「3R(リデュース・リユース・リサイクル)」についてしっかり覚えることができました。



〈コープみらいより〉

異常気象などの背景を学ぶ「地球温暖化について考えよう」というプログラムもあります。

千葉県内のたくさんの学校・団体からご依頼いただいています！

コープみらいの出前授業は、千葉県全域の教育・地域現場で実施中！

2026年度は、現在までに37市町村の学校・学童保育・公民館・自治会・保健センターなどから幅広くご依頼をいただいています。

【出前授業のお申し込み・お問い合わせ】 10人以上の参加者がいる会場へ講師を派遣します。

費用 講師料は無料です（一部材料費等の実費がかかるプログラムがあります）。

※今回掲載のプログラムはすべて無料です。

お申し込み 開催の2カ月前までに以下の2種類のどちらかの方法でお申し込みください。

①WEBで申し込み

②ホームページ「コープみらいの出前授業『SDGs 食 環境 防災・減災』体験プログラム」より

講師派遣依頼書をダウンロードし、FAX(043-301-6685)にてお申し込み

①、②の申し込みと
詳細はこちらから▶

コープみらい出前授業 千葉 で 検索

問い合わせ

コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL 0120-925-036 9時～17時（土・日・祝日休み）

特別な資格は
いりません

ほんの少しの
空いた時間でOK

くらしのたすけあいの会 おたがいさま 応援者募集中!

あなたの
できることが
誰かの助けに

人との出会いが
つながりに

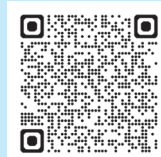
コープみらいは、人と人をつなぎ、誰もが安心していきいきとくらすことができる地域社会づくりを目指しています。その一つとして組合員どうしのたすけあいの活動である『おたがいさま』があります。おたがいさまの活動を支える応援者（有償ボランティア）を随時、募集しています。



おたがいさま 応援者募集説明会 に参加してみませんか

日 時	10月5日(月) 10時30分～12時30分
場 所	コープデリ八街センター 会議室（八街市文違301-2767）
募集人数	15人程度
申し込み	下記電話もしくは二次元コードからお申し込みください。
締め切り	9月30日(水) 17時まで

申し込みはこちら▶



皆さんのご参加
お待ちしております!

問い合わせ・申し込み

コープみらい くらしのたすけあいの会
おたがいさま受け付けセンター

TEL 0800-500-2647 (無料)

受付時間 9時～17時
(土・日・祝日休み)

高齢者孤立化防止活動 ちばSSK プロジェクト

声かけて あなたから。
たよってみよう 自分から。

コープみらいは誰もが安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。その一環として、千葉県と協力して暮らしに関する情報をお知らせします。

一人暮らしの高齢者の方などが孤立化することなく、必要な支援を受けながら安心して暮らすには、地域の支え合いが重要です。
千葉県では、県民の皆さん一人一人が、声かけや見守りなどの具体的な行動を起こすきっかけとなるよう、「ちばSSK(エス・エス・ケー)プロジェクト」で「しない(S)、させない(S)、孤立化!(K)」を進めています。
コープみらいも、ちばSSKプロジェクトに協力しています。



あなたは大丈夫? ～孤立化診断チェック～

1つ以上当てはまる場合は、すでに孤立化しているか、将来孤立化する可能性があるかもしれません。

- ☐ 窓を開けない日がある
- ☐ 誰ともあいさつしない日がある
- ☐ 電話やメールが、1週間以上かかってこない、送られてこないことがある
- ☐ 地域の集まりに出たことがない
- ☐ おせっかいは嫌いだ

はじめてみよう 自分から ～孤立化しないための習慣づくり～

自分自身が「孤立化」しないよう、ちょっと外に出て地域の方とつながりをつくることも大切です。趣味や仕事など、新しい生きがいが見つかるかもしれません。できることからはじめてみましょう。

- ☐ 散歩を習慣化する
- ☐ 地域の方と交流を図る
- ☐ 庭やベランダで植物を育てる
- ☐ 困ったときは「迷惑かも」と遠慮しない
- ☐ シルバー人材センターに登録する

声かけて あなたから

～あなたにもできる支え合いアクション～

周りに、一人暮らしの高齢者の方や高齢のご夫婦だけの世帯、認知症高齢者の方などが暮らしていませんか。声かけなど、できることからはじめてみましょう。

- ☐ 自分からあいさつをする
- ☐ 手伝えることはないか、声をかける
- ☐ 両隣、声かけ見守り体制をつくる
- ☐ 「おせっかいかも」と自制しない
- ☐ シルバー人材センターを活用する

問い合わせ

千葉県健康福祉部高齢者福祉課 千葉市中央区市場町1-1 TEL 043-223-2342



コープみらいでは、県内全自治体と「高齢者等の見守り協定」を締結し、見守り活動にも参加しています

【配達時での事例】 組合員さん宅に配達に伺った際、ご本人が腹部を押さえて苦しそうにされていたため、具合を確認した後、ご了承のもと救急車を手配し、救急隊員が到着するまで付き添い対応を行いました。

寄贈食品
募集!



県内フードバンクと県内生協連携

フードドライブキャンペーン

キャンペーン期間

9月1日(火)～11月30日(月)



～ご家庭で眠っている食品の寄贈にご協力ください～

コプみらいは今年も県内のフードバンク、生協と連携してフードドライブキャンペーンを実施しています。皆さんからの食品の寄付をお待ちしています。

食品の寄贈はこちらで受け付けています(常時受付)

コプ東寺山店・コプ花見川店・コプ薬円台店・コプ市川店
コプ八千代店・コプ鎌ヶ谷店・コプ新松戸店・コプ東深井店
コプデリ成田センター センターステーション・コプデリ市原センター
コプデリ市原センター サテライトステーション国分寺台
コプデリ佐倉センター センターステーション
コプデリ八街センター センターステーション
コプデリ君津センター センターステーション

館山市元気な広場

イベント会場や期間限定の食品受け付けはブロックニュース
やコプみらいHPにて随時ご案内します。

寄贈を
受けた方からの声や
フードバンクの地図が
載っています。

フードドライブ
について詳しくは
こちらから▶



フードドライブってなあに?

家庭で余っている食品を持ち寄り、それを必要としている生活困窮世帯をはじめ、地域の福祉団体や施設などにフードバンクなどを通じて寄贈する活動です。

寄贈品と一緒に

メッセージだけでも

こころもつなごう!

あなたの
メッセージを
募集します。

下記二次元コードから
お寄せください▼



昨年、寄贈を受けた
方からのメッセージ

いつか子どもたちが
大きくなり社会に出て、
子どもたちにお金をかけなくて
済むようになったら、
今度はわたしがひとり親家庭の
方々を支える側になりたいです。

フードバンクからの
メッセージ



フードバンクのみなさん

問い合わせ

コプみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部
TEL 0120-925-036 9時～17時(土・日・祝日休み)

助成団体 活動紹介

地域の活性化、地域・生活文化の向上、環境保全をめざして取り組み、「コプみらい・くらしと地域づくり助成」で助成を受けた市民団体の活動を紹介しています。



昨年開催した公開学習会「もしかして認知症? あの時やっておけば...と後悔しないために」

ルナツー (八街市)

八街市は不登校や低所得の割合が高く、支援が必要な層に情報が届いていない課題があります。生活困窮者、高齢者、障がい者、外国人、ひとり親世帯など、多様な困難を抱える人々が、どこに相談すべきか分からず「たらい回し」にされる現状も少なくありません。こうした状況を改善するため、ルナツーは2025年4月の発足以来、市役所や地域包括支援センター等の関連機関と連携体制を整え、同年8月には「風の駅舎ログハウス」にて相談窓口を開設しました。

助成事業では、地域住民が気軽に立ち寄れる無料の相談窓口を毎週土曜日に運営し、支援の橋渡しを行い、誰もが孤立せず適切な支援に繋がれる体制を地域に定着させるべく、活動を継続しています。

ルナツーの活動は
こちらから▼



コプみらいくらしと地域づくり助成
助成団体募集

助成金額 20万円を上限 応募期間 9月1日(火)～10月30日(金)
対象 公益を目的とし、千葉県、埼玉県、東京都で活動しているか、
これから活動を立ち上げる会員数5人以上の団体

詳しくは
こちらから▶



問い合わせ

コプみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL 0120-925-036 9時～17時(土・日・祝日休み)

参加者
募集

unicef

主催:千葉県ユニセフ協会 共催:千葉商科大学 協力:船橋歩こう会
後援:千葉県、市川市、市川市教育委員会
協賛:生活協同組合コプみらい千葉県本部、東京サラヤ(株)、石井食品(株)

ユニセフ・ラブウォーク IN 市川 国府台

市川市で初めての「ユニセフ・ラブウォーク」を開催します。千葉商科大学本館をスタート・ゴールとし、歴史や文化のある市内を散策する約5.5kmのコースです。ゴール後はお楽しみ抽選会も実施します。ぜひご参加ください。

開催日時 10月10日(土) 受付 9時30分～9時50分 開会式 9時50分～10時10分
開会式終了後、順番にスタート 最終組ゴール13時(予定) ゴール後自由解散

集合・解散 千葉商科大学 本館(市川市国府台1-3-1)

参加費 大人 500円(中学生以上) 子ども 200円(4歳から小学生) ※参加費は全てユニセフ募金となります。

募集人数 100人(先着順) 定員になり次第、受付終了

応募方法 下記電話もしくは二次元コードからお申し込みください。

申し込みはこちらから▶



問い合わせ・申し込み

千葉県ユニセフ協会 TEL 043-226-3171 10時～16時(土・日・祝日休み)



真間山 弘法寺赤門

「令和8年8月千葉豪雨」により、被害を受けられた皆さまに 心よりお見舞い申し上げます。

【コープ共済からのお知らせ】

コープ共済にご加入の組合員の皆さまへ

おケガをされ、ご入院、ご通院をされた場合は、共済金のお支払いがございます。
また、住宅や家財に被害があった場合も、被害の程度により共済金のお支払いがございます。
詳細につきましては日本コープ共済生活協同組合連合会（コープ共済連）のホームページ、
または下記フリーダイヤルまでご連絡ください。
※ご加入のコープ共済の商品によっては保障がない場合もあります。

詳しくはこちらから▶



この度の災害に関するお問合せ先

コープ共済センター ☎0120-08-9431 (受付 月～土 9時～18時)

防災・減災（風水害 在宅編）

もしもに備え、命をまもる 知っておきたい『備え』と『避難』の基本



※一部イラストに関して、生成AIを使用して作成しています



「令和8年8月千葉豪雨」により、被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

今回のような大雨や、これまでにない進路で迫る台風など、自然災害はいつ身近に起こるかわかりません。

突然の災害に直面したとき、慌てずに行動するためには「日ごろの準備」が大切です。自宅の安全点検や避難経路の確認など、今できることから一歩を踏み出しましょう。

備え編 おうちの安全チェック

●掃除をする

側溝や排水口にゴミが詰まっていると、水があふれやすくなります。

●家の中にしまう

物干し竿や植木鉢など、風で飛ばされそうなものは家の中にしまいましょう。

●停電・排水対策

スマートフォンをフル充電にしておきましょう。また、大雨で下水水量がいっぱいになって排水口から逆流する可能性があります。ビニール袋に水を入れた水のうをお風呂や洗面所などの排水口、トイレの便器内に置いて、水が逆流してこないようにすることも大切です。



●非常用品の確認

懐中電灯、携帯用ラジオ（乾電池）、非常用食品などをリュックなどにまとめておきましょう。



●最新の「ハザードマップ」で自宅周辺の災害リスク（土砂災害や川の氾濫など）を調べる

安全な避難場所と避難経路を家族で話し合っておきましょう。

ハザードマップポータルサイトはこちらから▶



避難編 いざという時の避難アクション

●「キキクル」を活用しよう

気象庁のホームページなどで見られる「キキクル（危険度分布）」をチェックしましょう。特に、**高齢者や障がいのある方など、避難に時間がかかる方は【レベル3（高齢者等避難）】の段階で、速やかに危険な場所から避難を開始**すること。また、災害時には地域での助け合いが不可欠です。レベル3が発表された段階から、近隣のお年寄りや障がいのある方への呼びかけを行いましょう。

「キキクル」詳しくは
こちらから▶

【お役立ちサイト】

千葉県のLINE登録もぜひ行ってください。



●避難方法

外へ避難するときは、**水没や渋滞の危険がある車は使わず、基本は歩いて避難**します。その際、長靴は水が入ると重くなって危険なので、**必ず歩き慣れたスニーカー**を履きましょう。外に出るのが危険な場合は、家の2階など**高い安全な部屋へ逃げる「垂直避難」**をしましょう。

●家を出る前の最終チェック

避難のために家を出るときは、「ブレーカーを落とす」「ガスの元栓を閉める」「カギをかけて戸締りをする」ことを忘れないようにしましょう。

千葉県LINE公式アカウント

で

検索

してお友だち登録をすると、お住いの地域の災害情報や避難所開設情報などを自動的に教えてくれます。

【お役立ちサイト】 より詳しくクイズで自分自身の行動が学べます

出典:国土交通省ウェブサイト(https://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/static_webroot/)

マイ・タイムラインはこちらから▶



問い合わせ

コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部

TEL 0120-925-036 9時～17時（土・日・祝日休み）